

がじまる



中部徳洲会病院
ホームページ

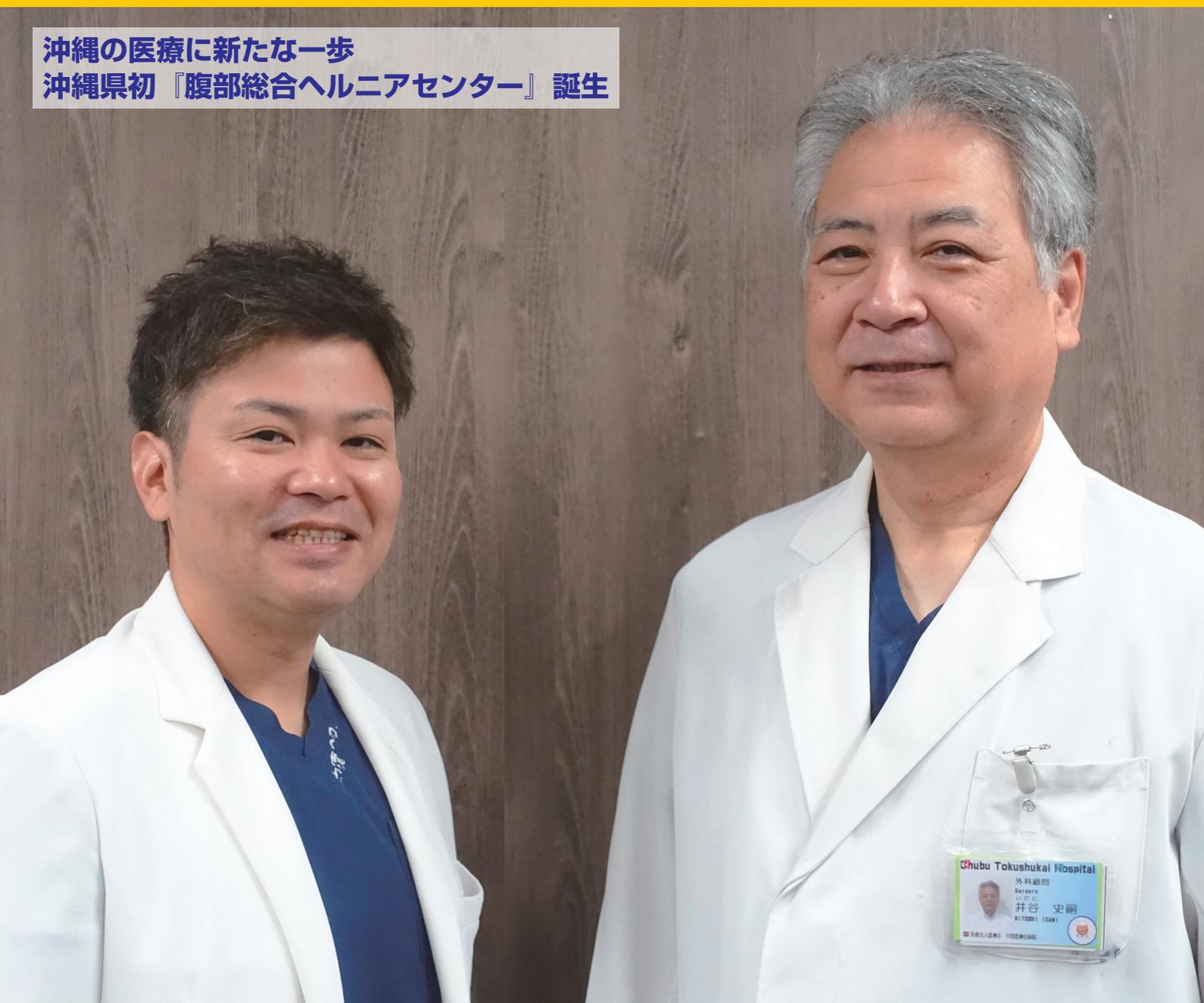


中部徳洲会病院
Instagram

チーム医療で支える『ハートチーム』 脳神経外科 Neurosurgery

- 中部徳洲会病院 ☎ (098) 932-1110
- 北谷病院 ☎ (098) 936-5611
- ハンビークリニック ☎ (098) 926-3000
- 与勝あやはしクリニック ☎ (098) 983-0055
- よみたんクリニック ☎ (098) 958-5775
- 新都心クリニック ☎ (098) 860-0755
- ソフィアクリニック ☎ (098) 923-2110
- おきなわ徳洲苑 ☎ (098) 931-1215
- グループホーム美ら徳 ☎ (098) 931-1223
- イーストテラスライカム ☎ (098) 923-2567
- ちゅうとく訪問看護ステーション ☎ (098) 939-9766
- ちゅうとく居宅介護支援事業所 ☎ (098) 939-9768
- 宮古島徳洲会病院 ☎ (0980) 73-1100
- 石垣島徳洲会病院 ☎ (0980) 88-0123

沖縄の医療に新たな一歩 沖縄県初『腹部総合ヘルニアセンター』誕生



鹿川大二郎 副センター長 (左) 井谷史嗣 センター長 (右)



Organization Accredited
by Joint Commission International



Japan Medical Service Accreditation
for International Patient



Japan Council for Evaluation of Postgraduate Clinical Training

医療法人徳洲会 中部徳洲会病院 地域医療連携室 広報
所在地 〒901-2393
沖縄県中頭郡北中城村字比嘉801番地
☎(098)932-1110(代) / FAX(098)931-9595(代)
ホームページ <http://www.cyutoku.or.jp>
E-Mail daihyo@cyutoku.or.jp



山城 聡 副院長



比嘉健一郎
循環器内科部長



早川真人
心臓血管外科部長



低侵襲で高齢者の負担を軽減 経カテーテル的大動脈弁留置術を提供

チーム医療で支える「ハートチーム」



当院のハートチームは、心臓血管外科医・循環器内科医をはじめ、麻酔科医、放射線科医、看護師、放射線技師、臨床工学士、臨床検査技師など、多職種が一体となり、ひとりの患者さまを中心に治療方針を検討・実施しています。それぞれの専門分野の知識と技術を結集し、安全で最善の治療を提供することを目指しています。

●中部徳洲会病院の「弁膜症外来・TAVI 外来」

— 患者さん一人ひとりに最適な心臓治療を —

中部徳洲会病院では、心臓弁膜症の患者さまに対して専門的な診療を行う「弁膜症外来・TAVI 外来」を毎週 8:30 ~ 11:30 水曜日おこなっております。心雑音を指摘された方や、以前から弁膜

症（大動脈弁狭窄症・僧帽弁閉鎖不全症など）を指摘されているながら高齢などの理由で経過観察をされていた方も、ぜひ一度当院ハートチームにご相談ください。

●大動脈弁疾患への低侵襲治療への取り組み

大動脈弁狭窄症に対する治療は、従来の開胸手術に加え、MICS（低侵襲心臓手術）や新世代人工弁など、より身体への負担が少ない選択肢が広がっています。当院では、2023年9月より TAVI（経カテー

テル的大動脈弁植え込み術）を導入し、山城聡 副院長を中心に、患者さまの状態に応じた最適な治療法を提供しています。今後もさらなる経験を積み重ね、安全で質の高い心臓治療の提供に努めてまいります。

●心房細動に対する胸腔鏡下左心耳閉鎖術

心房細動は脳梗塞の大きな原因の一つとされ、再発予防のためには左心耳の閉鎖が有効とされています。2022年4月から保険適応となった外科的左心耳閉鎖術は、抗凝固薬の使用が難しい患者

さまにも新たな治療の選択肢を広げました。当院では 2023年8月より胸腔鏡下左心耳閉鎖術を開始し、小開胸から完全鏡視下手術への移行を進めながら、安全性と精度の向上に取り組んでいます。



弁膜症外来・TAVI 外来



心臓血管外科



循環器内科



心臓血管外科 Instagram



最先端の医療技術で脳血管治療に取り組む

中部徳洲会病院 脳神経外科では、最先端の医療技術を駆使し、脳血管障害をはじめとするさまざまな疾患の治療に取り組んでいます。これまでに数多くの良性脳腫瘍、脳動脈瘤、脳出血などの手術を手がけ、地域の皆さまの健康を支えてきました。当科では、豊富な経験と確かな技術をもとに、顕微鏡手術やナビゲーションシステムを活用し、より安全で精密な手術を実現しています。患者様一人ひとりに寄り添いな

がら、早期回復と生活の質（QOL）の向上を目指した医療を提供しています。質の高い医療を追求し、最終的に患者様とご家族が“笑顔”になれるような医療の提供。それが私たち脳神経外科チームの目標です。



新垣 辰也 副院長

対象疾患と診療内容

- ・脳血管障害
- ・脳血管内治療
(脳動脈瘤塞栓術、脳動脈ステント留置術)
- ・脳腫瘍全般
- ・脳血管内治療
(脳動脈瘤塞栓術、脳動脈ステント留置術)
- ・頭部外傷全般
- ・水頭症治療（内視鏡治療を含む）
- ・てんかん治療（内服コントロールのみ）



詫磨 裕史 部長



上原 卓実 部長



小山(豊田) 玲奈

●手術件数

2021年	148件
2022年	221件
2023年	269件
2024年	333件
2025年	271件(1~8月)

●頭部外傷手術件数

	2021	2022	2023	2024	2025 1月~8月
慢性硬膜下血腫	33	55	64	67	54
外傷性脳内出血 開頭	4	10	5	15	6

●脳血管障害手術件数

	2021	2022	2023	2024	2025 1月~8月
脳内出血 開頭	10	5	8	20	16
脳内出血 内視鏡	7	8	9	7	3
脳動脈瘤 開頭	10	11	27	13	7
脳動脈瘤 血管内	23	43	43	39	36
頸動脈ステント	14	15	10	12	8
血栓回収	6	13	34	28	27



脳神経外科
診療実績



脳神経外科
外科案内



中徳 the_cyutoku
Instagram



中部徳洲会病院 ヘルニアセンター開設

～沖縄県初の「腹部総合ヘルニアセンター」誕生～

このたび、中部徳洲会病院では、県内初となる「腹部総合ヘルニアセンター」を開設いたしました。

本センターは、鼠径^{そけい}ヘルニアや腹壁^{ふくへきはんこん}癒痕^{えいこん}ヘルニアをはじめ、食道裂孔ヘルニア、会陰ヘルニアなど、成人に発症するあらゆる腹部ヘルニアに対して、専門的かつ高水準の治療を提供することを目的としています。

センター長には、日本ヘルニア学会監事（元理事）であり、日本内視鏡外科学会技術認定取得医・日本ヘルニア学会ヘルニア習得医でもある井谷史嗣^{いだにひとし}医師を迎えました。豊

富な経験を持つ外科医が連携し、個々の患者様の症状や生活背景に合わせた最適な治療を行います。

また、当センターでは、内視鏡手術（腹腔鏡手術）を積極的に導入し、術後の痛みや体への負担を軽減。さらにはロボット支援手術も視野に入れ、より精密で安全な低侵襲医療の提供を目指しています。



井谷 史嗣 センター長

●対象疾患

- ・鼠径部ヘルニア（鼠径・大腿ヘルニア）
- ・閉鎖孔ヘルニア
- ・食道裂孔ヘルニア
- ・会陰ヘルニア
- ・横隔膜ヘルニア
- ・腹壁（癒痕）ヘルニア

当センターでは、これら幅広い疾患に対し、診断から治療、術後フォローアップまで一貫した体制を整備。地域の皆様に安心して受診いただけるよう、スタッフ一同で取り組んでまいります。



ヘルニアセンター長 井谷史嗣先生インタビュー

◆これまでのご経歴を教えてください

鳥取県出身。1985年に岡山大学医学部を卒業後、福山市民病院や広島市立広島市民病院などの関連施設で消化器外科医として内視鏡外科手術、ロボット支援手術を中心に研鑽を積みました。

日本ヘルニア学会では理事として鼠径部ヘルニア診療ガイドラインの作成、腹壁癒痕ヘルニアの分類の運用など全国の診療向上に携わってきました。2025年9月より中部徳洲会病院ヘルニアセンター長として着任し、県内外からの患者様を受け入れています。

◆特に力を入れている分野や専門領域は？

主に鼠径ヘルニアや腹壁癒痕ヘルニアなどの腹部ヘルニア全般の治療に力を注いでいます。内視鏡を用いた低侵襲（ていしんしゅう）手術を積極的に取り入れ、痛みが少なく、回復の早い治療を目指しています。また、再発や複雑な症例など他施設での治療が難しいケースにも対応できるよう、技術と体制を整えています。加えて、食道裂孔ヘルニアに対する手術経験も国内有数であり、積極的に治療を行っていく予定です。

さらに、今後はロボット支援手術の導入を進め、より精度の高い外科治療を実現していくことも目標としています。

◆患者さんと接するうえで大切にしていることは？

「自分自身あるいは自分の家族だったらどう治療するか」という視点を常に持つようにしています。ヘルニアは命に関わる病気ではないと思われがちですが、日常生活の質を大きく左右する病気で、時に



は緊急手術が必要となったり、生命予後に影響する場合もあるのも事実です。

だからこそ、患者様の不安や疑問に丁寧に耳を傾け、一人ひとりにとって最も良い選択を一緒に考えることを大切にしています。術後も安心して過ごしていただけるよう、チーム全体でサポートしていきます。

◆今後、中部徳洲会病院で取り組みたいこと・地域へのメッセージをお願いします

沖縄県では、これまで専門的にヘルニアを診療できる施設が限られていました。

当センターでは、県内どこにお住まいの方でも高水準の治療を受けられるよう体制を整え、地域の医療機関とも連携して診療を進めていきます。

今後は医療従事者への技術支援や啓発活動にも取り組み、沖縄全体のヘルニア診療レベルの向上に貢献したいと考えています。

「痛みや違和感を我慢せず、気軽に相談できる場所」として、どうぞ安心してご来院ください。

●外来担当医師

・センター長 井谷史嗣

外来日：火曜日 8:30～12:00（受付 8:30～11:30）

・副センター長 鹿川大二郎

外来日：水曜日 8:30～12:00（受付 8:30～11:30）

ご予約・お問い合わせは地域医療連携室までお願いいたします

TEL：098-931-1070 FAX：098-931-1129

受付時間：月～金 8:30～19:00 / 土 8:30～12:00

※土曜午後・日曜・祝祭日は休業

●北谷病院 新築移転に向け起工式を開催

医療法人徳洲会は10月1日、北谷病院の新築移転に向け「(仮称)徳洲会病院・介護医療院新築工事起工式」を沖縄市照屋の建設予定地で開催しました。式には東上震一理事長をはじめ、北谷病院職員、中部徳洲会病院など県内グループ施設、自治体、医師会、消防関係者らが出席しました。来賓の花城大輔沖縄市長は、旧中部徳洲会病院跡地に再び徳洲会病院が建つことを喜びとともに述べました。新病院は地上4階建て、介護医療院を併設し、2027年春の開院を予定しています。



東上震一理事長



花城大輔 沖縄市長



●2025年度災害対策本部訓練実施

6月25日(水)災害発生時に迅速かつ的確な対応ができるよう、2025年度災害対策本部訓練を実施しました。

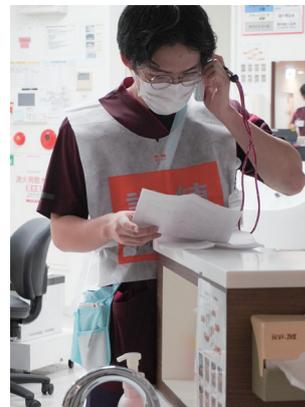
訓練では、地震発生を想定し、情報伝達や被害状

況の確認、各部署との連携体制を確認しました。職員一人ひとりが自らの役割を再確認し、災害時にも継続して医療提供が行えるよう意識を高める貴重な機会となりました。



●2025年度火災訓練実施

10月9日(木)、火災訓練を実施しました。訓練では、初期消火や通報・避難誘導の手順を確認し、実際の火災を想定した迅速な対応を行いました。参加した職員は、火災時の行動や役割分担を再確認し、患者さん・利用者の安全確保を最優先に行動する重要性を改めて認識しました。



●渡り廊下完成 テープカット竣工式

10月1日（水）中部徳洲会病院と立体駐車場を結ぶ渡り廊下が完成し、竣工式ならびにテープカットが行われました。新たに整備された渡り廊

下は、安全かつ快適に移動できるよう設計されており、患者様やご家族、職員の利便性向上につながっています。



●N 95 マスク着用感染研修

感染防止対策の一環として、2025年度N 95マスク着用感染研修を6月18日から7月18日までの約1カ月間にわたり実施しました。全職員を対象に、正しい着脱方法や密着性の確認、使用時の注意点などを学び、感染防止意識の

向上と適切な防護具着用の徹底を図りました。今後も、安全で安心な医療環境を提供するため、職員一人ひとりの感染対策スキル向上に努めてまいります。



●栄養委員会・NST委員会合同主催試食会（勉強会）

7月17日（木）栄養委員会・NST（栄養サポートチーム）委員会の合同試食会（勉強会）が開催されました。

勉強会では、入院患者様の栄養管理や食事提供の質向上を目的に、実際の病院食を試食しながら、味付けや食感、栄養バランスについて意見交換を

行いました。多職種が参加し、日常の食事提供における課題や改善点を共有。今後もチーム一丸となって、安全で美味しい食事提供と栄養サポートの充実を目指してまいります。



●作業療法フェア 開催

10月18日(土)、「作業は人を元気にする！」をテーマに、作業療法フェアがサンエー西原シティで開催され、当院からも作業療法士が運営スタッフや講演者として参加しました。

会場では福祉用具・自助具体験、デジリハ体験、認知機能検査、手工芸など多彩な体験コーナーを実施。進路・生活・発達・高齢者支援などの無料相談も行われました。また、多職種から見たOT、当事者から見たOT、当院作業療法士による「脳卒中後の運転支援」に関する講演も行われ、多くの来場者が作業療法の重要性を学ぶ貴重な機会となりました。

作業療法士とは、日常生活や仕事などの「作業」を通して、心身の機能回復や生活の質向上を支援するリハビリ専門職です。一人ひとりの目標に合わせた支援を行います。



実はこんな一面も...!

●お仕事も競技も全力で取り組む作業療法士

一人目は、メンズフィジークに挑戦したスタッフです。学生時代から筋トレに取り組んでおり、初めてプロの大会を観たときに強く憧れ、自らも挑戦したいと思うようになりました。特に自信のある部位は背中（広背筋）です。お二人とも、仕事と競技の両立を意識しながら、日々全力で頑張っています。

二人目は、ハンドボールチーム「琉球JENNE」の選手としても活躍するスタッフです。仕事と競技の両立には、優先順位を意識し、どちらにも全力で取り組めるよう日々工夫を重ねています。体調やメンタル管理では、食事や睡眠をしっかりと取り、無理をしすぎないこと、そして気分転換の時間を大切にすることを心がけています。



メンズフィジークとは、サーフパンツが似合う健康的でバランスの取れた肉体美を競う男性のボディビル競技です。Vシェイプ体型やポージング、立ち振る舞い、爽やかさなど総合的に評価されます。



● 互助会イベント — 沖縄かなさ花火大会観覧

9月20日（土）、互助会行事として宜野湾市のトロピカルビーチで開かれた、「沖縄かなさ花火大会」の観覧を行いました。

花火が打ち上がる中のドローンの響演！職員やその家族が集まり、にぎやかで温かいひとときを過ごしました。日頃の業務から離れ、笑顔あふれる時間の中で、職員同士の交流やリフレッシュの場となりました。



送迎ありがとうございました



● 2025年度互助会 BBQPARTY TERUMA

互助会主催による「BBQ PARTY」を10月4日（土）にうるま市照間のBBQ施設にて開催しました。当日は天候にも恵まれ、開放的な雰囲気の中でBBQを囲みながら、職員同士の交流を深めました。



会場ではカラオケやダンスなどの余興も行われ、笑い拍手が絶えない賑やかなひとときとなりました。

日頃の業務を離れ、部署を超えた交流を通して親睦を深める良い機会となりました。

互助会では今後も、職員が笑顔で参加できるイベントを通じて、明るく活気ある職場づくりを推進してまいります。



その家電、大丈夫？

～ ペースメーカーと電磁障害 ～

臨床工学部 臨床工学技士 **上原 三佳**



心臓は、正常であれば1分間に60から100回程度の脈動をしています。何らかの原因で規則正しいリズムが作れなくなり、全身に血液が送られなくなってしまった状態の方がペースメーカー植え込み適用になります。ペースメーカーは心臓の働きを助ける大切な機械です。

日常生活にある電磁波と呼ばれるものがペースメーカーに影響することがあります。安心して生活するために知っておいて欲しいポイントを紹介します。心電図波形に紛らわしいノイズが混入すると予想から外れた動作を動作をすることがあります。このような現象をメーカー ICD 等の電磁干渉と呼んでいます。

・影響がある家電

マッサージチェア、毛布、体脂肪計、全自動麻雀卓、電気自動車の急速充電器等

・注意が必要な家電

スマートフォンは15cm以上離せば問題なし
IHクッキングヒーターは30cm以上離れて使用
電気毛布は胸に近づけないように
電動工具など使用前に医師もしくは我々臨床工学技士にご相談を

お仕事などで機械を使用する場合は注意が必要です。電気溶接機などの特殊機器です。家電では使用機器をデバイス上から22cm以上離して使用すれば、ほとんど気にすることはありません。



安心して使える家電

- ・テレビ、冷蔵庫、電子レンジ（通常使用で）
- ・洗濯機、掃除機、パソコン、ヘア 드라이ヤーなど
※正しい使い方をすれば問題ありません

11月オンライン公開健康講座

※参加無料！
オンライン公開健康講座は事前申し込みが必要です。



日付	開始時間	演題 ※各講座は30分～60分程度を予定しております	講師名
11月4日(火)	オンデマンド配信	その家電、大丈夫 ～ペースメーカーと電磁障害～ ※オンデマンド配信 11月4日(火)～11月17日(月) 23:59迄	臨床工学技士 上原 三佳
11月10日(月)	オンデマンド配信	鉄欠乏性貧血の食事 ※オンデマンド配信 11月10日(月)～11月23日(日) 23:59迄	管理栄養士 中村 穂乃香
11月18日(火)	[LIVE配信] 16:00	介護がいない身体づくり ※オンデマンド配信 11月19日(水)～11月25日(火) 23:59迄	理学療法士 金城 理沙
11月25日(火)	[LIVE配信] 15:00	手術・検査前に休んだ方がいい薬剤 ～いつも内服してる薬剤は大丈夫ですか？～ ※オンデマンド配信 11月26日(水)～12月2日(火) 23:59迄	薬剤師 下村 周嗣
11月26日(水)	[LIVE配信] 15:00	健康食品ってなんだろう？ ～意外と知らない身近なもの～ ※オンデマンド配信 11月27日(木)～12月3日(水) 23:59迄	管理栄養士 平良 萌
11月27日(木)	[LIVE配信] 15:00	生理機能検査について ～当院で行われている検査を紹介します～ ※オンデマンド配信 11月28日(金)～12月4日(木) 23:59迄	臨床検査技師 又吉 律子

● 北中城村第 19 回しまぶくまつり開催

10月5日（日）中部徳洲会病院が所在する北中城村にて「第19回しまぶくまつり」が開催されました。当日は地域内外から多くの来場者が訪れ、会場は終日大いににぎわいました。出店をはじめ、

迫力ある演舞やエイサー、民謡、ライブステージなど多彩な催しが行われ、世代を超えて楽しめる内容となりました。地域のつながりと温かさを感じる、笑顔あふれる一日となりました。



● 2025 年度イーストテラスライカム敬老会

昨年5月にオープンした介護付き有料老人ホームイーストテラスライカムにて、10月16日（木）「第1回敬老会」が開催されました。初めての開催となる今回は、入所者様皆さまをはじめ、ご家族や職員も参加し、和やかな雰囲気の中で盛大に行われました。舞の会、はとぼっぼ保育園園児、職員による余興や歌、踊りなど多彩なプログラムが披露され、笑顔と拍手が絶えないひとときとなりました。これからも利用者様の皆さまに喜んでいただけるイベントを企画してまいります。



医療法人 徳洲会の基本理念

当院は下記の基本理念及び基本方針を遵守して、「いつでも、どこでも、だれもが安心して最善の医療を受けられる社会」をめざします。

- 生命だけは平等だ -

- ◎生命を安心して預けられる病院
- ◎健康と生活を守る病院

● 理念の実行方法

- 年中無休・24時間オープン
- 入院保証金、総室（大部屋）の室料差額冷暖房費等一切無料
- 健康保険の3割負担金も困っている人には猶予する
- 生活資金の立替・貸与する
- 患者さまからの贈り物は一切受けとらない
- 医療技術・診療態度の向上にたえず努力する

2人の主治医を持ちましょう！



当院では『2人主治医制』を推進しています。患者さまおひとりに対して「かかりつけ医」と「当院の専門医」が協力しあって、質の高い医療を提供できるように努めています。

入院や専門的治療が必要な場合に専門医と連携



中部徳洲会病院を受診される皆さまへ 重要なお知らせ

選定療養費について

当院は沖縄県知事より「地域医療支援病院」の承認を受けています。地域医療支援病院には「選定療養費」の徴収が義務付けられているため、当院においても紹介状をお持ちではない場合は、選定療養費を徴収させていただいております。ご理解とご協力をお願いいたします。

初診時 選定療養費

紹介状を持たずに当院を初診で受診される場合、保険診療分とは別にご負担いただく費用

医科 7,000 円 歯科 5,000 円

再診時 選定療養費

病状が安定し、当院担当医が「かかりつけ医」への紹介を申し出た後も、当院を受診される場合に、保険診療分とは別にご負担いただく費用

医科 3,000 円 歯科 1,900 円

「紹介状」ご持参のお願い 病気かな？と思ったら、まずは近くの「かかりつけ医」にご相談ください。

外来診療のご案内

～外来受付・診療開始時間～

- ・午前 受付時間 7:30～11:00（診療開始 9:00～）
- ・午後 受付時間 13:00～15:00（診療開始 14:00～）
- ・夕診 受付時間 16:00～17:00（診療開始 16:00～）



外来表



よくある質問

お電話でのお問合せ

外来診療や入院に関するご質問
お問い合わせ専用ダイヤル

☎ 0570-098033

※年中無休・24時間

ご予約済みの患者様で
予約日変更をご希望の方は
予約専用ダイヤル（AI電話）

☎ 050-1807-3571

※平日 13:00～17:00